

# 725C

## アーティキュレートダンプトラック



\*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

### エンジン

名称	Cat® C9.3 ACERT™
定格出力(グロス・SAE J1995)	239 kW
定格出力(ネット・SAE J1349)	234 kW
定格出力(ネット・ISO 14396)	236 kW

### 最大積載質量

	23,600kg
ボディ容量	
山積みSAE 2:1	14.8 m <sup>3</sup>



オフロード法2014年  
基準適合

## 725Cの新機能

- EPA (米国環境保護局) やEUの第4次規制はもとより、世界で最も厳しい排出ガス規制であるオフロード法2014年基準に適合するCat C9.3 ACERTエンジン搭載
- 走行スピードリミット機能の採用
- 尿素水 (DEF: Diesel Exhaust Fluid) タンク
- 生産効率を加速するAPECS (Advanced Productivity Electronic Control Strategy)
- キャブ内に設置されたグラブハンドル
- パーキングブレーキスイッチガード
- 充実の収納スペース
- 多機能の多目的カラーディスプレイ (CMPD)
- キャブルーフ作業灯 (オプション)
- 車幅灯
- 熱線入り電動ミラー (オプション)
- ボディ容量アップ
- ニューデザインのフロント&リアフレーム
- 大容量の燃料タンク
- MSS (マシンセキュリティシステム) (オプション)



## 目次

エンジン .....	4
トランスミッション .....	6
トラクションコントロール .....	7
サスペンション&ブレーキシステム .....	8
オペレータ環境 .....	9
容易な運転操作 .....	10
高信頼設計 .....	12
Product Link (プロダクトリンク) .....	13
メンテナンス性 .....	14
カスタマーサポート .....	15
安全性 .....	16
環境対応 .....	17
仕様 .....	18
標準装備品 .....	24
オプション .....	25
メモ .....	26



\*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

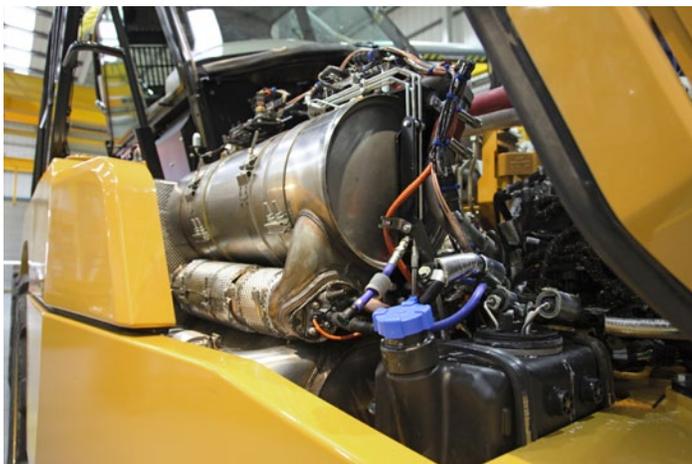
優れた環境性能を発揮するCat C9.3 ACERTエンジンを搭載。EPA (米国環境保護局) やEUの第4次規制はもとより、世界で最も厳しい排出ガス規制であるオフロード法2014年基準\*をクリアした、タフで耐久性に富んだパワーソースです。

先進トランスミッション電子制御システムAPECS (Advanced Productivity Electronic Control Strategy) が、滑らかなシフトチェンジ、強力な加速、高い生産性を発揮します。

\*一部車両はオフロード法2014年少数特例基準同等適合車となります。

# エンジン

最高レベルのパフォーマンスを生む高い信頼性



## 最先端のエンジンテクノロジー

革新的で長い歴史に培われた最先端のエンジンテクノロジーで磨かれたCat C9.3 ACERTエンジン。自社で開発したシステムやコンポーネントは高い信頼性を生みます。

## Catクリーンエミッションモジュール (CEM)

Catクリーンエミッションモジュールは、DPF (ディーゼルパーティキュレートフィルタ) と尿素水溶液である尿素水 (DEF: Diesel Exhaust Fluid) を使用した尿素SCRシステム、及びコントロール装置で構成される排出ガス後処理装置です。

通常の稼働時には、DPFの低温／高温再生や尿素水の噴射と触媒による化学反応によってPM (粒子状物質) やNOx (窒素酸化物) を低減します。これらのパッケージは、独立したマウントで強固に固定され過酷な現場でも優れた耐久性を発揮します。

## NOxリダクションシステム (NRS)

排気ガス成分NOxを大幅に低減するNOxリダクションシステムを採用。冷却された排出ガスを非常に少量の割合で燃焼室に戻すことで、燃焼温度を下げNOxの排出量を低減します。

## 燃料系統

インジェクタへの燃料供給は、高圧電子制御コモンレールシステムを採用しています。

## DPF再生システム

DPFで捕捉して堆積したすすを酸化・除去するDPF再生システムを採用。再生処理は効率的かつ自動的に行われます。

DPFは、すすと灰の両方を捕集します。灰については定期的なメンテナンスによって除去します。

## 再生モード

DPF再生は、オートの設定でオペレータの手を煩わせずに自動で行われますが、稼働状況に合わせて最適な再生モードを選択することができます。

**オート (稼働中再生):** エンジンコンピュータの制御により、必要性に応じて車両を止めることなく再生を自動で行います。

**オート (アイドル再生):** 設定された時間軽負荷作業が続き、条件が満たされると自動で再生を開始します。オペレータのスイッチ操作でいつでも再生を中断することができます。

**手動:** キャブ内の再生スイッチを5秒間押すと再生が開始します。手動での再生は車両を停止させる必要があります。

# トランスミッション

## 比類なき走行性能を実現



### 電子制御フルオートマチックトランスミッション

前進6速、後進1速のECPC（電子式トランスミッションクラッチ圧制御システム）機能付のCat TH31トランスミッションは、先進トランスミッション電子制御システム（APECS）のコントロールにより滑らかなシフトチェンジ、優れた加速性能で高い生産性を可能としました。

#### • 特長:

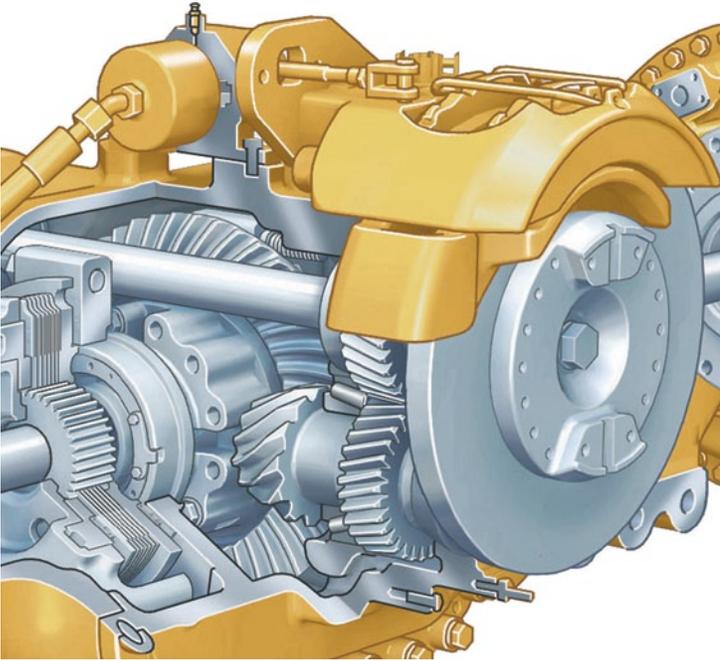
- 速度維持／制限機能により、走行速度の上限を1km/h単位で設定でき、現場の速度制限に対応させることができます。
- シフトチェンジ時でもダイレクトドライブ（ロックアップ）を維持し、トルコンドライブに移行しないように最適なシフトチェンジの制御が行われます。これにより登坂時のシフトチェンジにおいても走行速度を維持できます。
- 運転条件に合わせて最適なシフトポイントを自動的に変更します。

### 油圧リターダ

高い出力密度設計のトランスミッションと一体型のリターダを搭載。コンパクトサイズで、オイル補充も迅速にでき、強力な制動力と優れたレスポンスを実現します。

# トラクションコントロール

## 最新のトラクションコントロールシステム



### トラクションコントロール

湿式クラッチタイプのインターアクスルデファレンシャルロックとクロスアクスルデファレンシャルロックのロック／解除によりトラクションをコントロール。操作は走行中でも可能です。

### インターアクスルデファレンシャルロック

フットレストのスイッチで、トラクタ部とトレーラ部のドライブシステムを同時にロック。トルク配分を変えることにより、悪路や坂道でも優れたけん引力を発揮します。

### クロスアクスルデファレンシャルロック

フットレストのスイッチを踏みダッシュパネルのデフロックスイッチONにより、各軸左右車輪のアクスルデファレンシャルをロック。インターアクスルデファレンシャルロックと同時に作動します。

# サスペンション&ブレーキシステム

## 快適で安心な運転操作をサポート

### フロントサスペンション

±6°と大きな揺動角でスムーズな乗り心地を提供する3点支持のフロントサスペンション。起伏の多い走路での高速走行を可能にすると同時に、車体やコンポーネントへの衝撃負荷を軽減します。揺動可能なAフレームを採用し、水平方向のタイロッドがアクスルの横方向の動きを制御。さらに、過酷な走行条件に合わせて設計された大径低圧サスペンションシリンダで滑らかな乗り心地を実現しています。

### リアサスペンション

Caterpillarの設計による長寿命リアサスペンションマウントを備えたバランスビームサスペンションが、優れた衝撃吸収性を発揮し高い信頼性と安定した走行性能を可能にしています。

### サスペンションマウント

アクスルハウジングと一体化されたサスペンションマウントが信頼性を高めています。

### サービスブレーキ

デュアルサーキットによる全輪制動のブレーキシステム搭載。独立したフロント及びリアの回路とアキュムレータを採用した全油圧式のシステムが、セルフクリーニングキャリパディスクブレーキをコントロールします。

### パーキングブレーキ

パーキングブレーキは、センタアクスル上方に配置されたスプリング作動油圧解放式を採用しています。





# オペレータ環境

## 快適と安心が生産性向上への最良の手段

### 快適な乗り心地

揺動式アクスルと低圧サスペンションシリンダを備えた3点支持フロントサスペンションに加え、センターマウントキャブによりつねに快適な乗り心地を提供します。

オペレータは一日を通して快適な運転操作ができ、生産性を向上させることができます。

### 広々としたツーマンキャブ

乗員2名の広い操作空間を確保したオペレータステーション。オペレータにも同乗者にもゆとりある作業スペースが用意されています。また、便利な大型の収納スペースが設けられています。

### エアサスペンションシート

サスペンションインジケータにより最適なクッション調整ができるランバーサポート機能付エアサスペンションシートを標準装備。シートは背もたれ上部までクッションに覆われており、3段階の座り心地の調整やきめ細かい調整機能で最適な運転ポジションが得られます。

### トレーナシート

トレーナシートは背もたれや巻取式シートベルトを装備したフルサイズです。トレーナシートは、オペレータ同様にインパネや操作装置類の視認が容易で、前方視界が良好な運転席の隣に配置されています。

### ステアリングコラム

チルト&テレスコ機能付ステアリングコラムを採用。オペレータに合わせたステアリング位置の調整が可能です。

# 容易な運転操作

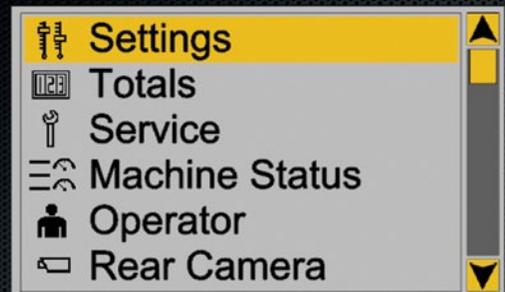
操作機器を最適配置



## 人間工学に基づいたレイアウト

キャブ内の各操作系機器は、乗用車感覚で運転できる様に設計されています。スイッチ類やゲージ類は、見やすく操作が容易なためオペレータは作業に集中できます。

## ≡ i Menu



22°C

OK To Select

? To Cancel

## ダッシュボード

コンソールと一体化した曲面デザインのダッシュパネルには、オペレータの手が届くところに各スイッチが配置されています。パネル照明調節用のLEDライト付ロッカースイッチをはじめ、リアワイパ、ハザードランプ、ヘッドライト、作業灯、熱線入りミラー（オプション）、ディファレンシャルロック、セカンダリステアリング、マシンセキュリティシステム（オプション）、エアコンディショナなどのスイッチ類とシガライターをダッシュパネルに配置。多目的カラーディスプレイ（CMPD）には、メッセージ情報やリアビューカメラの映像が表示されます。キャブ内の装備は、Caterpillarが誇る堅牢性と乗用車感覚の操作性を兼ね備えています。

## 多目的カラーディスプレイ（CMPD）

ダッシュボードには、多機能の多目的カラーディスプレイ（CMPD）を搭載。パフォーマンス、各種設定、稼働状況、整備情報、サービス状態、オペレータ及びリアビューカメラなど、機械の警告区分や性能、状態の各種ページが表示されます。

## モニタリングシステム

ダッシュパネルのモニタリングシステムには4段階の警告表示があります。

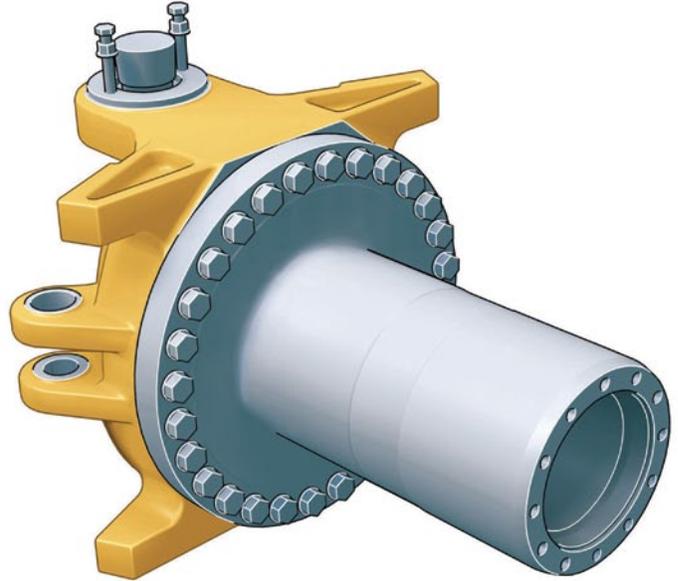
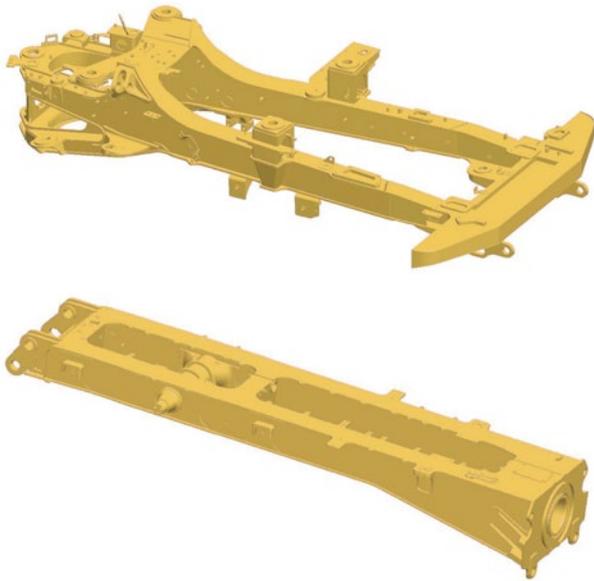
- 警告区分1: オペレータに知らせることだけを目的にした警告
- 警告区分2: 車両の操作方法の変更やシステムの整備の実施を要求
- 警告区分3: 車両の操作方法を即座に変更することを要求
- 警告区分4: 車両の緊急停止及びエンジンの緊急停止を要求

## ワイドな視界

低く傾斜したエンジンフードと冷却パッケージをキャブ後方に配置したことにより広い視界を確保。ガラス面積を広く取り、オペレータシートを中央にセットすることで最高の作業視界が得られます。

## トランスミッションコントロールレバー & ホイストレバー

トランスミッションコントロールレバーで、速度段の選択、保持及びニュートラルロックがスムーズで快適に操作できます。ホイストレバーにより、ボディのダンプ操作を軽く容易にコントロールできます。



## 高信頼設計

定評の耐久性と信頼性

### フロントフレーム

トルク負荷に対応する頑強なフレームビームを使用した幅広の箱型断面構造を採用。さらに分岐型フレーム設計により、ヒッチ部への応力集中が分散しサスペンション形状も最適化されています。また、フレームはロボット溶接を最大限に多用し耐久性を向上させています。

### リアフレーム

4枚板ボックス構造リアフレームは、応力の集中を最小限に抑え、軽量化と耐用年数の延長を実現しています。

### ボディ

ボディ各所に優れた耐摩耗性と耐衝撃性を誇るブリネル硬度450の鋼材を使用。内側傾斜のボディ上縁デザインが荷こぼれを低減します。

スムーズに排土させる設計により積荷をすべて残さず放荷でき、再排土のムダが省け生産性を最大限に高めます。

### 実績のあるサスペンションデザイン

これまでにない優れた乗り心地を生む3点支持フロントサスペンション。また、フレームにまで達するような衝撃負荷を吸収することが可能で、劣悪な路盤状態での走行でも車両を保護します。

### アーティキュレート／オシレーティングヒッチ

屈曲旋回を可能にするアーティキュレートヒッチ。小さな旋回半径で機動性を高めます。また、大きなオシレーション量で起伏の多い場所でも全輪の接地性をキープして走破性を高めます。

### ヒッチ構造

前後フレーム間のヒッチ部にはツーピースデザインを採用。頑丈な鋳鋼ヘッドが、耐摩耗性に優れた鍛造鋼チューブにボルト付けされています。



# Product Link (プロダクトリンク)

## 安全で使いやすい建機遠隔管理システム

### Product Link (プロダクトリンク)\*

プロダクトリンクの使用により、車両の遠隔管理が可能となり全体的な機械管理の効率を高めることができます。機械システムに完全に統合されたシステムで、イベントや診断コード、稼働時間、燃料消費、アイドル時間などの詳細な情報が安全なウェブベースのアプリケーションVisionLink®に送信されます。VisionLinkには、位置情報、稼働/非稼働時間、燃料レベルなどお客様やディーラーに対して情報を伝達するパワフルなツールが含まれています。

\*プロダクトリンクライセンスがご利用いただけない地域もあります。ご利用についてはお近くの販売店にお問い合わせください。

### 主な機能

- 機械全体の概要
- 燃料消費量モニタリング
- 作業現場の境界線とセキュリティ警告の設定
- 警告のカスタマイズ化による問題点の表示
- 稼働時間と非稼働時間の比較
- 所有コストとオペレーティングコストの削減
- 適切な情報を適切な人に適切なタイミングにて提供
- バイタルインフォメーションマネージメントシステム (VIMS) のアップグレードが可能
- 堅牢な新型ハードウェア
- 直感的なウェブベースインターフェイス
- 衛星及び携帯電話の利用
- 複数の機械に使用できるシステムの設計



# メンテナンス性

## 休車時間もコストも低減

### 整備間隔の延長

エンジンオイルや作動油の交換間隔の延長により、メンテナンスコストと休車時間を削減。ホイールベアリングの調整はまったく必要ありません。

### 給脂ポイント

フロントフレーム後方とリアフレーム前方に給脂ポイントを集中。ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため整備の必要がありません。自動給脂装置をオプションでご用意しています。

### サービスポイント

以下の点検箇所がエンジン左側の電動式フード内に設置されています。

- エンジンオイルのレベルゲージと給油口
- トランスミッションオイルのレベルゲージと給油口
- エアフィルタ、ウォータセパレータ及び燃料フィルタ
- 電動式燃料プライミングポンプ
- 冷却水レベルインジケータと給水口はキャブ外側にあります。

### 電気系統サービスセンタ

電源ソケット、診断ツール用コネクタ、Catデータリンクコネクタを配置した電気系統サービスセンタをキャブ内に設置しています。

### Catデータリンクコネクタ

エレクトロテクニシャン (ET, Electronic Technician) のソフトウェアがインストールされているノートパソコンへの接続に使用します。

### 整備時のアクセス性

キャブ下の整備箇所へのアクセスが容易になるキャブチルト機構を採用。キャブが横方向に傾くため、トランスミッション、ドライブシャフト、油圧ポンプの点検が容易に行えます。また、電気系統や油圧系統の点検もキャブ右側の取外し可能なパネル内に配置してあり簡単にアクセスできます。





## カスタマーサポート より安心してお使いいただくために

### 車両の選定

車両の詳細について、ご購入前に比較・検討してください。  
Catディーラーがお手伝いさせていただきます。

### ご購入にあたりまして

再販価値を考慮に入れ、生産性や1日当たりのオペレーティングコスト、燃料費等を比較できます。

### 運転技術の習得

お客様の生産性と利益向上、そしてより高い操作技術を習得いただくために、お近くのCatディーラーにご一報ください。熟練スタッフや最新のトレーニング関連資料についてお問い合わせください。

### メンテナンスサポート

修理オプションプログラムを選択いただくことで修理コストを事前  
に知ることができます。S-O-S<sup>SM</sup>や技術分析などの診断プログラムにより、  
予期しない修理の発生を回避することができます。

### 部品交換

Catディーラーは、コストをお見積もりすることにより、部品の修理か  
交換かを適切にご提案いたします。

### 製品サポート

ワールドワイドな部品供給体制や確かな技術で応えるエンジニア、  
カスタマサポート契約など、Catディーラーはあらゆる場面でお役に立  
てます。

### Cat.com

Cat製品、特約販売店のサービス、業種ごとのソリューションに関し  
ては、[www.cat.com](http://www.cat.com)をご覧ください。

# 安全性

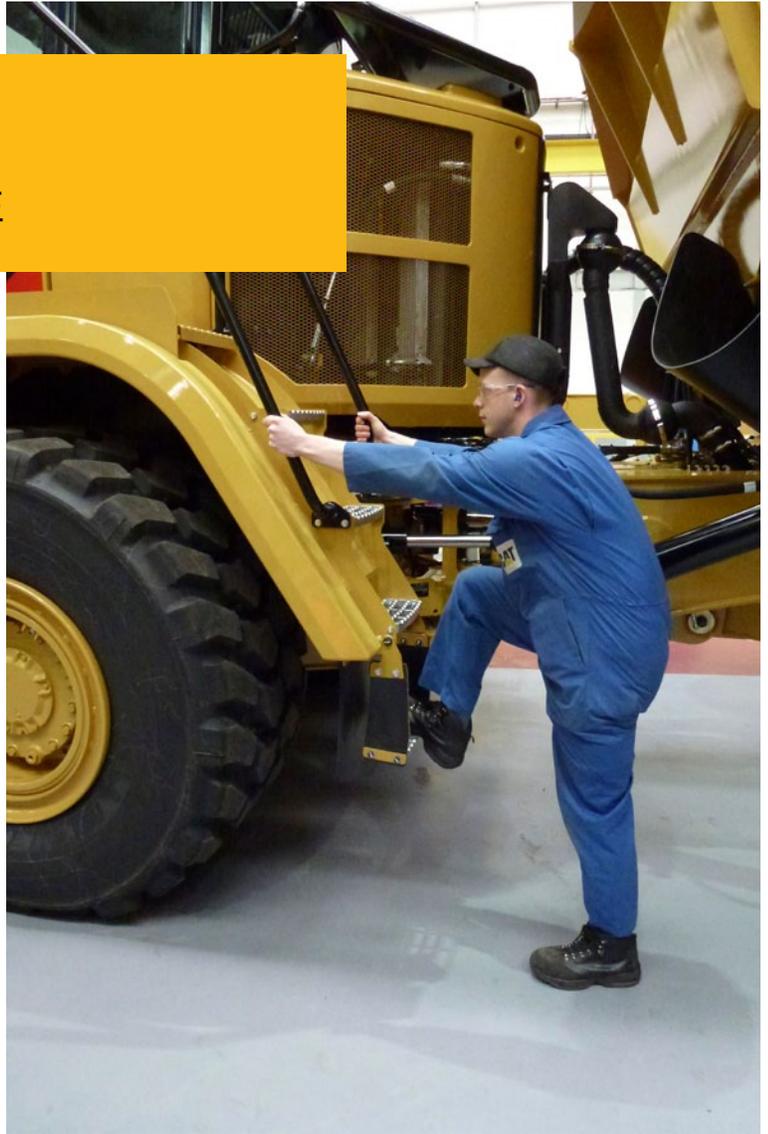
最先端の設計が生む確かな安全性

## Caterpillar製品の安全性

Caterpillarはこれまで、安全規格への適合あるいはそれ以上の安全性を備えた製品の開発に積極的に取り組んできました。安全性は車両やシステムの開発・設計に不可欠な要素として、これからもその方針が変わることはありません。

## 充実の安全装備

- ROPS/FOPSキャブ  
ROPS (Roll Over Protection System): 転倒時運転者保護構造  
FOPS (Faling Object Protection System): 落下物保護構造
- リアビューカメラにより後退時の広い後方視界を確保します。
- セカンダリブレーキとパーキングブレーキは、スプリング作動油圧解放式です。
- 電気-油圧式セカンダリステアリングシステムは、車両が止まっても走行時でもシステム圧の低下を感知して自動で作動します。また、車両の復帰のためにマニュアルで作動させることもできます。
- 車外からアクセスできるエンジン非常停止スイッチ。
- 車両外部からのアクセスが容易な電気系統ディスコネクトスイッチ。
- スリップ防止効果が高いパンチングスチールプレート。
- オペレータシート及びトレーナシートに3インチ (75 mm) 幅のシートベルトを装備。
- 車両の側面後方視界は広く得られる大型リアビューミラー。
- 前方視界を広げるなだらかなエンジンフードデザイン。
- 整備時や乗降時に便利な大型ハンドレール。
- ボディ上昇アラーム。
- 熱線入り電動リアビューミラー (オプション)。
- LED黄色回転灯。
- 夜間の作業環境を向上させるLED車幅灯。
- オペレータによる設定が可能な走行スピードリミット機能。





## 環境対応

### 持続可能な環境対策

効率と生産性を最大限に発揮すると同時に地球環境にやさしい設計がなされています。

#### 排出ガス対策

Cat C9.3 ACERTエンジンに搭載されているCatクリーンエミッションモジュール (CEM) は、米国EPAやEUの第4次規制はもとより、世界で最も厳しい排出ガス規制であるオフロード法2014年基準をクリアしています。

Cat C9.3 ACERTエンジンは、超低硫黄ディーゼル燃料を使用します。燃料における硫黄の含有量は15 ppmまでにする必要があります。

#### 廃棄物のリサイクル化

設計、製造、組立からテストまで行うCaterpillar社の工場では、全廃棄物の98%をリサイクル化して埋立て廃棄物ゼロを達成しています。

725Cは、次の世代にむけて天然資源を保護するようデザインされた効率・生産性に優れたマシンです。

# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat C9.3 ACERT
定格出力(グロス) - SAE J1995	239 kW
定格出力(ネット) - SAE J1349	234 kW
定格出力(ネット) - ISO 14396	236 kW
内径	115 mm
ストローク	149 mm
総行程容積	9.3 L

- 定格出力は、指定された標準条件のもとでテストした場合の、定格回転数 1,800 rpmにおける値です。
- エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラーが装着され、ファンが低速で回転している場合のみ、表示されている定格出力(ネット)がフライホイールで利用できます。
- ファンが高速で回転している場合の定格出力(ネット)は、SAE基準条件では 214 kWです。
- 725Cは、米国のEPA Tier 4 Finalおよび欧州のEU Stage IVの排出ガス規制国内オフロード法2014年規制 に適合します。

右記標高以下の稼働ではエンジン出力低下はなし	2,560 m
最大エンジントルク(グロス)(SAE J1995)	1,729 N·m
最大エンジントルク(ネット)(ISO 14396)	1,712 N·m
最大エンジントルク時回転数	1,200 rpm

## 質量

最大積載質量	23.6トン
--------	--------

## ボディ容量

山積みSAE 2:1	15 m <sup>3</sup>
平積み	11 m <sup>3</sup>
テールゲート装着時(SAE 2:1山積み)	15.6 m <sup>3</sup>
テールゲート装着時(平積み)	11.1 m <sup>3</sup>

## トランスミッション

前進1速	8 km/h
前進2速	15 km/h
前進3速	22 km/h
前進4速	34 km/h
前進5速	48 km/h
前進6速	56 km/h
後進1速	9 km/h

## 騒音レベル

キャブ内	76 dB(A)
------	----------

- ANSI/SAE J1166 OCT 98で規定された作業サイクルに基づいて測定されたオペレータの騒音暴露レベルLeq(等価音圧レベル)は76 dB(A)です。これはCaterpillarキャブが適切に設置、メンテナンスされ、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験されたときの結果です。
- 開放型の運転室やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウを開いている状態)あるいは騒音の激しい環境で長時間作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## 運転質量

フロントアクスル - 空車時	14,430 kg
センタアクスル - 空車時	4,550 kg
リアアクスル - 空車時	4,240 kg
合計 - 空車時	23,220 kg
フロントアクスル - 積載質量	2,460 kg
センタアクスル - 積載質量	10,570 kg
リアアクスル - 積載質量	10,570 kg
合計 - 積載質量	23,600 kg
フロントアクスル - 積車時	16,890 kg
センタアクスル - 積車時	15,120 kg
リアアクスル - 積車時	14,810 kg
合計 - 積車時	46,820 kg

## ボディプレート

高強度のプリネルHB450耐摩耗鋼

## 交換時の容量

燃料タンク(軽油)	412 L
尿素水タンク(ISO 22241-1)	20 L
冷却水	83 L
作動油	110 L
エンジンクランクケース	38 L
トランスミッション	47 L
ファイナルドライブ/ディファレンシャル	135 L
アウトプットトランスファギヤボックス	24 L

## ボディホイスト

上昇時間	12秒
下降時間	8秒

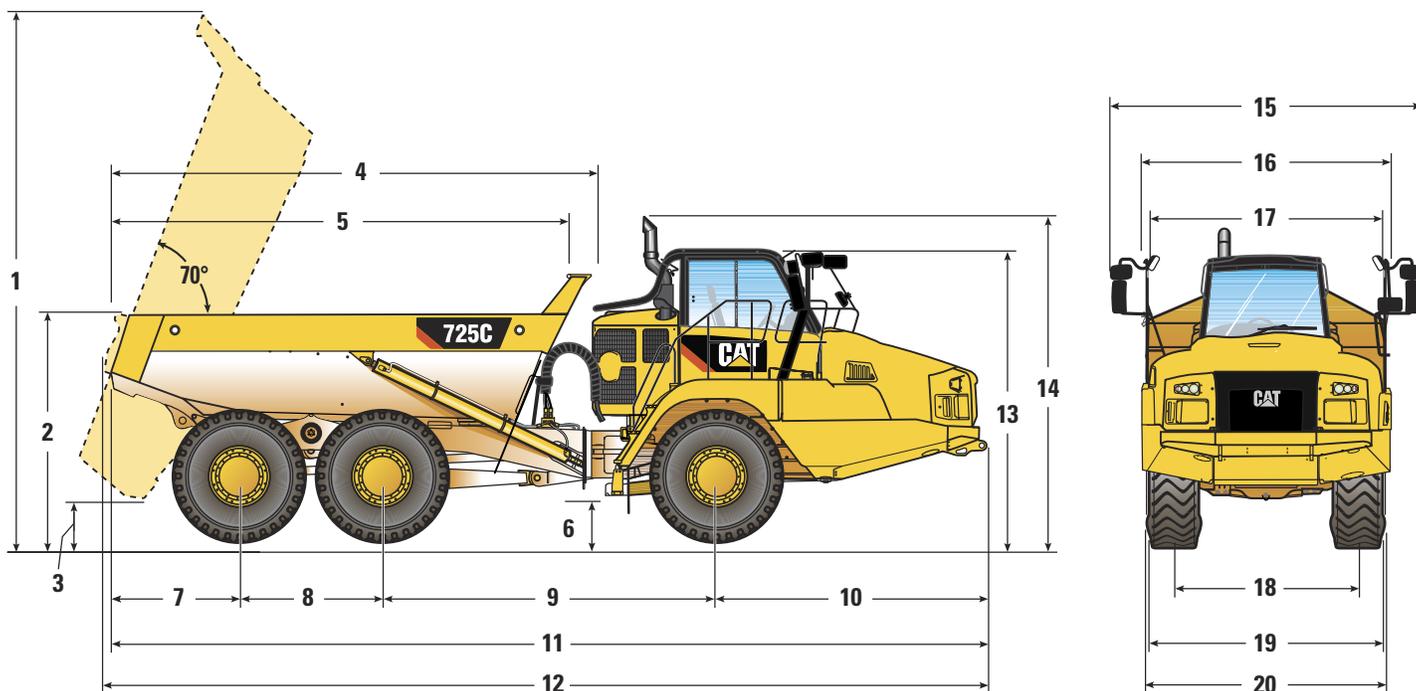
## 規格

ブレーキ	ISO 3450 - 2011
キャブ/FOPS	ISO 3449 Level II - 2005
キャブ/ROPS	ISO 3471 - 2008
ステアリング	ISO 5010 - 2007

# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## 寸法

寸法はすべて概算値です。



	mm		mm
1	6,310	11	10,445
2	2,725	12**	10,550
3	555	13	3,485
4	5,695	14	3,780
5*	5,335	15	3,705
6	535	16**	3,000
7	1,555	17	2,775
8	1,700	18	2,275
9	3,980	19***	2,875
10	3,210	20****	2,950

\*内側ボディ  
 \*\*テールゲートを含む  
 \*\*\*タイヤを含む  
 \*\*\*\*フェンダを含む

# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## 旋回半径

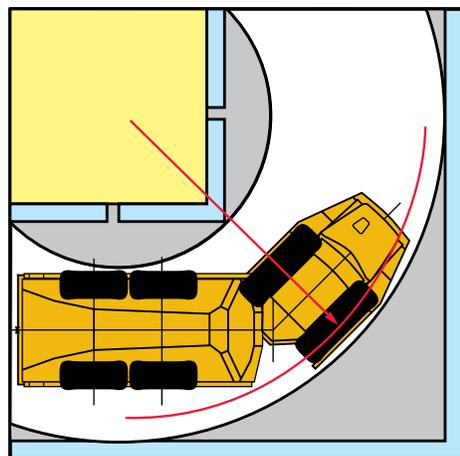
23.5R25タイヤ装着車両の寸法。

### 旋回寸法

ステアリング角度 - 左/右	45°
最小旋回半径(最外輪中心)	7,470 mm
最小旋回半径(車体最外側)	8,075 mm
最小旋回半径(車体最内側)	3,880 mm
通路幅	5,335 mm

## ステアリング

ステアリング旋回速度(Lock to Lock) 4.75秒(60 rpm時)



## 積込機とのマッチング

油圧ショベル	349E	336E		
杯	4~5	5~6		
ホイールローダ	972K	966K	962K	950K
杯	3~4	4	4~5	5

最適な積込機を選択することで生産性を最大限に引き出すことができます。725Cは、Cat 349E、336E油圧ショベルおよびCat 972K、966K、962K、950Kホイールローダとの組合せに最適です。これにより、生産性が向上し、運搬量当たりのシステムコストが減少します。

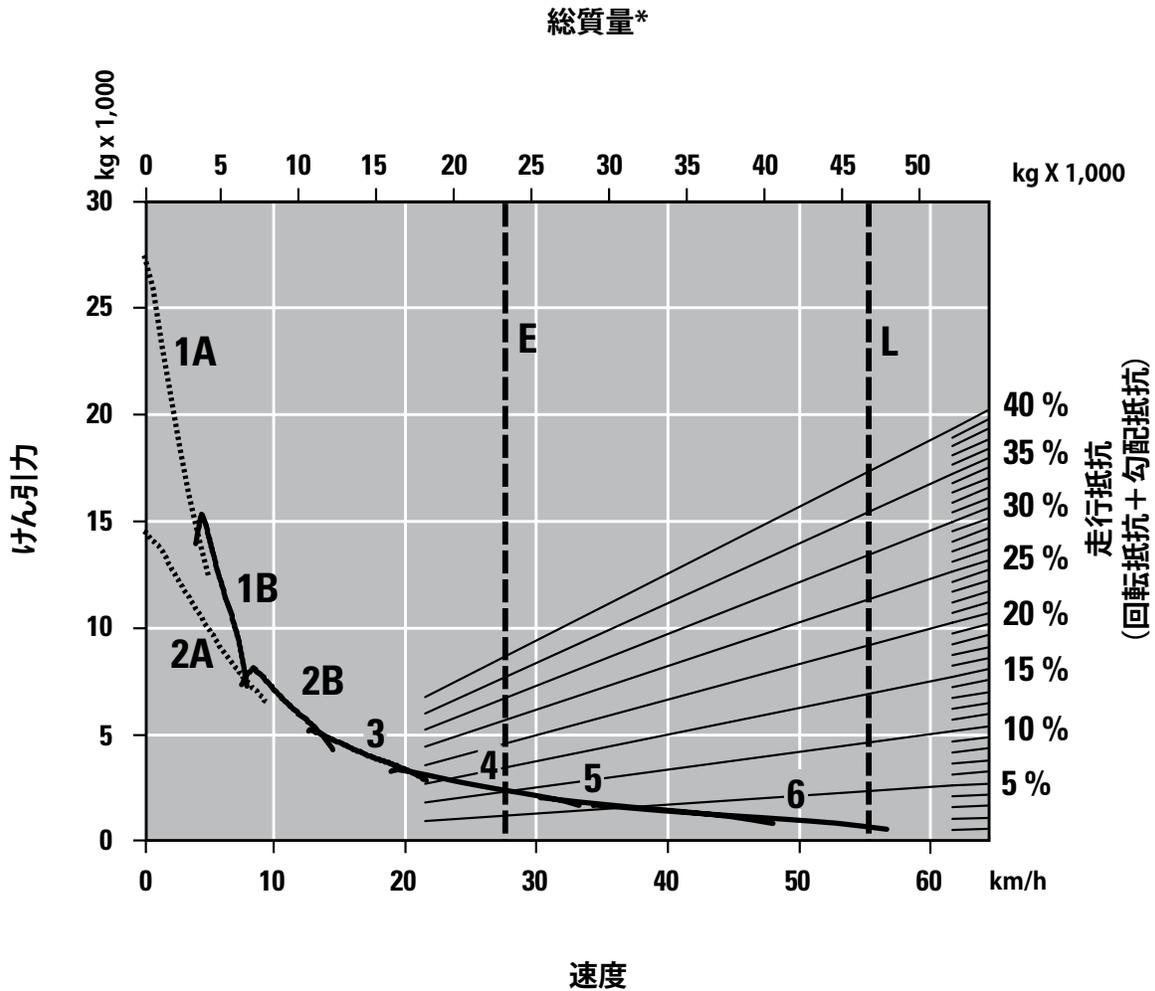
# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## 走行性能

総質量の該当する目盛から垂線をおろし、走行抵抗の該当する直線との交点を求めて下さい。

[走行抵抗=勾配抵抗%+回転抵抗%(1t 当たり10kgの回転抵抗を1%とする)]

この点から水平に使用可能な最高速度段カーブとの交点を求め、そこから垂線をおろせば最高速度が得られます。使用けん引力は路面状況や車両質量によって制約を受けます。



- 1A - 1速(コンバータドライブ)
- 1B - 1速(ダイレクトドライブ)
- 2A - 2速(コンバータドライブ)
- 2B - 2速(ダイレクトドライブ)
- 3 - 3速
- 4 - 4速
- 5 - 5速
- 6 - 6速

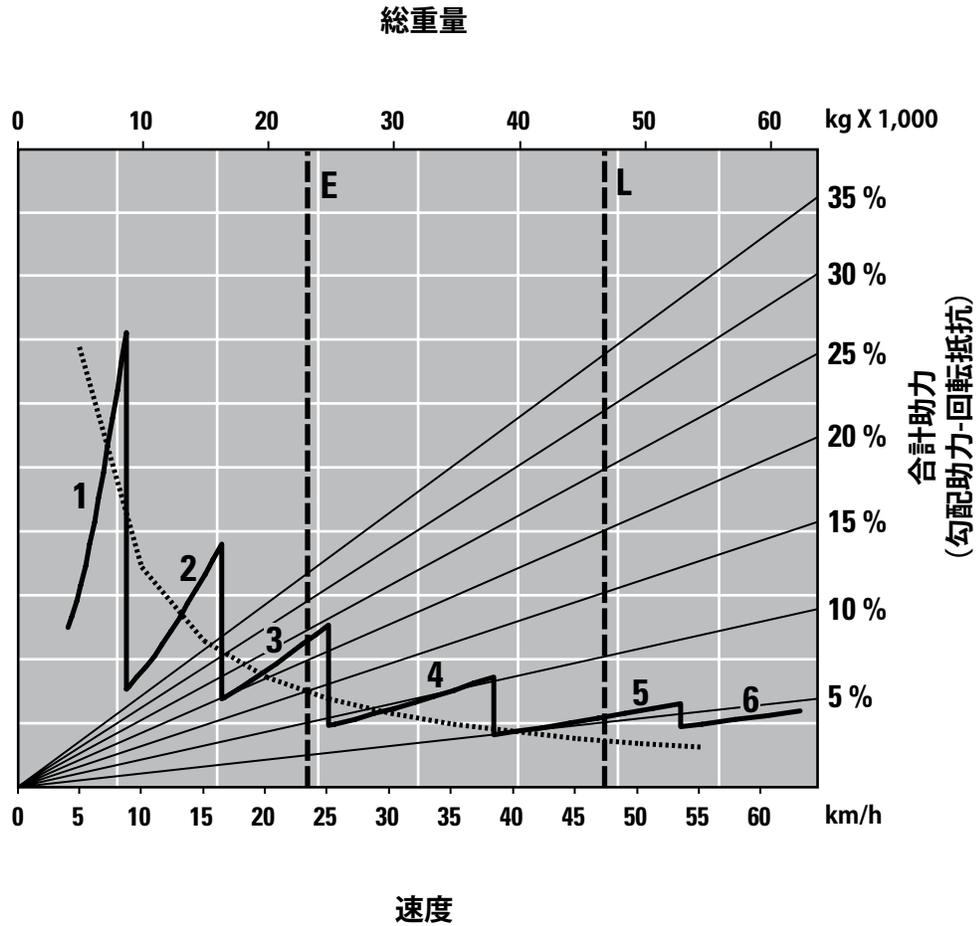
- E - 空車時23,220 kg
- L - 積車時46,820 kg
- \*海抜ゼロ地点

# 725Cアーティキュレートトラックの仕様

## リターダ性能

総質量の該当する目盛りから垂線をおろし、合計助力の該当する直線との交点を求めて下さい。[合計助力=勾配助力%-回転抵抗% (1 t 当たり10kgの回転抵抗を1%とする)]

この点から水平に使用可能な最高速度段カーブとの交点を求め、そこから垂線をおろせば坂を安全に降りられる最高速度とその速度段が得られます。



- 1 - 1速ギヤ
- 2 - 2速ギヤ
- 3 - 3速ギヤ
- 4 - 4速ギヤ
- 5 - 5速ギヤ
- 6 - 6速ギヤ

- E - 空車時23,220 kg
- L - 積車時46,820 kg

## 標準装備品

標準装備はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- 3 - アクスル(6輪ドライブ)
- 4速ファン付きヒータおよびデフロスタ
- CD/ラジオ、ヘビーデューティ対応
- Catリアビューカメラ
- Cat排出ガス低減モジュール(CEM)および排出ガス後処理装置
- Product Link PL
- ROPS/FOPSキャブ、マシンモニタリングシステムに含まれるもの
  - アクションランプ、エンジンオイル圧力、プライマリステアリングシステム、左方向指示器、ハイビーム、クーラント温度、タコメータ、パーキングブレーキ、燃料レベル、右方向指示器、トランスミッションオイル温度、ブレーキシステム、トランスミッション保持、ホイストコントロール、ハイドロリックシステム、充電システム、リターダ、トランスミッションフォールト、トラクションコントロールシステム、エンジン点検ランプ
- S.O.S<sup>SM</sup>サンプリングバルブ
- けん引用ピン(リア)
- エアコンディショナー - R134A 冷媒使用
- キャブガラス:
  - フロント: ラミネート、着色加工
  - サイドおよびリア: 強化ガラス、着色加工
- ガード: リアウィンドウ、ラジエータ、クランクケース、アクスル
- サンバイザ
- シート(助手席)
- シート(完全調整可、エアサスペンション)
- スピルガード(フロント、本体板金構造物一体型部品)
- セカンダリステアリング - 電子制御式
- タイヤ6本(23.5R25、ラジアル)
- チルト/伸縮機能付きステアリングホイール
- ディファレンシャル、クラッチ付きクロスアクスルディファレンシャルロックをフロント/リアアクスルに標準装着
- デュアルサーキットキャリパディスクブレーキ - 全ホイール
- フロントウィンドシールドワイパおよびウォッシュャ(2段変速と間欠)
- ヘッドライト
- マッドフラップ、ボディ取付、輸送用留金付
- ミラー(メイン、補助用、右側および左側)
- ライト: キャブ室内、フロント、車幅灯、サイド、リア、後進/作業ライト(2カ所)、停止/テールライト(2カ所)、フロントおよびリア方向指示器
- 先進の燃焼排出ガス低減テクノロジーを搭載したCat C9.3 ACERTエンジン
- 収納: カップホルダ、瓶入れ、シート下収納、ドア上ポケット、シート後部収納、コートフック
- 多目的カラーディスプレイ(CMPD、Color Multi-Purpose Display)にサイクルカウンタおよびリアビューカメラ画面を統合
- 始動ソケット(電気、リモート)
- バックアップアラーム
- ボディヒーティング対応ボディ(ボディヒーティングはオプション)
  - 尿素水(DEF、Diesel Exhaust Fluid)レベル、排出ガス不良ランプ、再生方法アクティブ、ディーゼルパーティキュレートフィルタ(DPF、Diesel Particulate Filter)、再生無効
- 液晶ディスプレイ(LCD、Liquid Crystal Display)
  - 警告インジケータ、選択ギヤおよび方向、速度または自動シフト、取扱説明書(OMM、Operation and Maintenance Manual)の確認、プライマリステアリング不具合、セカンダリステアリング不具合、DPF再生フィルタ、マシンセキュリティシステム(MSS、Machine Security System)、セカンダリステアリングの電源接続、アワーメータおよびリターダ作動
- 盗難防止システム: 燃料タンクおよびハイドロリックタンク用のロック可能なキャップ
- 自動シフト前進6速と後進1速のトランスミッション
- 調整可能な空気口
- 走行速度制限機能
- 運転席用巻取り式シートベルト2本
- 開閉側ウィンドウ、着色ガラス
- 電気式ホーン
- 電気油圧式ホイストコントロール
- 電気系統、24 V、5 A 24 V - 12 Vコンバータ

## オプション装備品

オプション装備品はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- CD/ラジオ、ヘビーデューティ対応(補助入力付き)
- エンジンブロックヒータ
- エーテル始動
- テールゲート:
  - シザー型
- ヒータ付きシート
- 熱線入り電動リアビューミラー\*
- 自動給脂システム
- ボディライナー
- マシンセキュリティシステム(MSS、Machine Security System)
- リアウィンドワイパおよびウォッシャー、2段変速
- ルーフ取付け用HID作業灯
- 寒冷地用クーラント(-51 °C(-60 °F)まで)
- 寒冷始動装置
- ボディヒーティング\*
- 黄色回転灯

\*:国内標準仕様装備品





Cat製品、ディーラーのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、[www.cat.com](http://www.cat.com)をご覧ください。

© 2014 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用される材料および仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプションの装置が装備されている場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラーにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"CaterpillarYellow" および "PowerEdge" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkは、Trimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。吊り上げ荷重1～5トン未満の「小型移動式クレーン」の運転、および吊り上げ荷重1トン以上の玉掛け業務には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJHQ6917-03 (04-2015)  
(翻訳版: 04-2015)  
AJHQ6917-02の改訂版

